

各 位

2013年5月14日
株式会社イオンファンタジー
代表取締役社長 片岡 尚
(コード番号 4343)
取締役経理・管理本部長 新田 悟
(電話 043-212-6203)

2014年2月期 4年度の営業概況

1. 業績の進捗

4月度(2013年4月1日～2013年4月30日)の国内単体の営業収益は35億34百万円、前期比95.6%となりました。

※月次の数値は、財務諸表作成基準での月次決算を実施していないため、管理会計上(未監査)の数値です。

2. 月次売上高の前期比伸び率の状況

<国内単体>

(単位：%)

	4月度		当期累計(3月度～4月度)	
	全店	既存店	全店	既存店
遊戯機械売上	93.0	97.7	108.6	99.5
商品売上	103.8	104.0	131.7	119.9
遊戯施設売上計	95.6	99.2	113.8	104.1
売上高合計	95.6	99.2	113.8	104.1

※決算期変更にともない、今期の4月度売上高全店伸び率は2012年3月21日～2012年4月20日と対比しています。既存店伸び率の前期期間は今期にあわせて4月1日から4月30日で対比しています。

なお、既存店伸び率は前期に対し、日曜日が1日減少しており、その影響は5.8%の減少となります。

3. 営業の概況

今期の4月度は決算日変更にともない、昨年までは4月度だった3月21日～3月31日の子どもたちの春休みが3月度となったことにより、全店売上伸び率は昨年より減少しました。なお、今期と同期間で比較した既存店売上伸び率は99.2%となりましたが、これは昨年より日曜日が1日減少していることによるもので、その影響は5.8%の減少となり、既存店伸び率の実態の趨勢は105%となります。

<春休みの状況>

- ・4月1日(月)～4月7日(日)の春休み期間は、キッズプライズ、時間制遊具、体感など遊戯機械売上が前期に対し113%と4月度の堅調な売上が牽引し、4月度売上計画を上回ることが出来ました。※遊戯機械売上にカードグループは含まれておりません。

4. 出退店の状況

今期(2013年3/1～2013年4/30)は、春日部店、つくば店、新潟青山店、東久留米店が開店しました。(すべてモーリーファンタジー)

※2013年4月度末国内店舗数：320店舗

以上